

平成 21 年 9 月 18 日

保護者 各位

専修大学松戸中学校高等学校 校長 榎谷 有三

文化祭の一般公開中止について

初秋の候、保護者の皆様方におかれては、ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。日頃から本校へのご支援及びご協力に対して感謝申し上げます次第です。

ご承知のように、夏休み明けになって新型インフルエンザが猛威を奮っており、本校においても夏休み期間においてクラス及びクラブ活動等において 16 名程の感染者が出て、関係するクラス及びクラブの活動を停止致しました。また、休み明けにおいては、中学 2 年生 2 クラス、3 年生 1 クラス及び高校 1 年生 1 クラスにおいて学級閉鎖を行いました。その後も感染者がでるなかで、現在は中学 3 年生全体の学年閉鎖（9 月 11 日～17 日）及び高校 3 年 1 組及び 2 組の学級閉鎖（9 月 14 日～20 日）を行っています。

今回の新型インフルエンザは、季節性インフルエンザと抗原性が大きく異なるインフルエンザであるとともに、一般に国民が免疫を獲得していないことから、全国的かつ急速なまん延により国民の生命および健康に重大な影響を与えるおそれがあると言われております。また、文化祭等の開催に伴って約 500 人が集団感染をした高校、松戸市近隣の高校における一般公開中止の対応、さらには本校の感染状況等を鑑みたときに、出来るだけ外部との接触を控えて感染者をこれ以上出さない対策が必要と考え、やむを得ず今年度の文化祭の一般公開中止の判断を致しました。このため、9 月 26 日（土）、27 日（日）に開催予定の文化祭は、学内関係者のみによって行う予定です。なお、9 月 24 日（木）以降における出席状況によっては文化祭の中止も考えております。

一昨日開催されました後援会常務委員・委員会の折には、保護者及び関係者のみを対象とした文化祭の公開含めたいくつかケースのなかで、最終的には 24 日に判断する旨をお話し致しました。しかしながら、前述の状況及び一般公開中止としたときの種々の影響等を考え、急遽このような判断に至ったことをご理解下さい。

昨年来から生徒会及び文化祭実行委員会を中心に、議論を重ね、着実に準備に取りかかってきた文化祭の一般公開を中止することは誠に残念ですが、新型インフルエンザの感染状況を踏まえての判断としてご理解の程よろしくお願い致します。また、保護者の皆様方におかれても子供さん達の催事を楽しみしていたところと思いますが、事情をご勘案のうえご理解戴ければ幸いです。

以 上